

タイピックだより

4月号

2015.3.20 発行

Vol.28

のどかな春のよい季節となりました。
4月は桜の季節です。寒い冬を乗り越えたつぼみが、ぽつぽつと咲き出し、暖かくなると一気に咲き乱れる様に、満開でなくても魅せられ、自然が遠のいたと言われる現代であっても、いにしえの人々のように心動かされます。



そして、4月は門出の季節でもあります。新年度が始まり、真新しい制服やスーツに身を包んだ一年生は、新しい環境に戸惑いながらも楽しげで、見ているこちらにも温かな気持ちが湧いてきます。当時の自分を思い出し、初心に戻る人も多いのではないのでしょうか。



タイピックでも、春の芽吹きのように、新しい商品やイベントなど、より素晴らしい花を皆様にお届けできますよう、社員一同頑張りたいと思っております。

タイピック祭 IN グラントワ

今年もグラントワにて、4月22日にタイピック祭を開催いたします。
展示会場では3D製品、セキュリティ商品、スタイリッシュなオフィス家具、防犯グッズ等々、きっと皆様にご満足いただける商品を取り揃えた各種製品の展示を行います。また、セミナー会場では「マーケティングのヒント 2015」「最新サイバー攻撃の実態と対策」「若手採用の絶対に失敗しない雇用」の3講演を予定しております。

地元企業各社にご協力いただき、景品コーナー、抽選会も楽しく、賑やかにを行います。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



皆様のご来場お待ちしております!!

私たちは同じことを、100回聞かれても笑顔でお答えします。

Typic 株式会社 タイピック

〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 (代) Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

今月の社長のつぶやき

私は、平成22年6月に致知出版社発行の「仮名大学」を購入し、素読を始めました。その後、致知出版社では全員で素読していると聞き、弊社でも朝礼の前に社員で素読を開始し、私は現在までに408回素読をしています。

なんでそんな読んだ回数が分かるのかと言いますと、読むごとに『正』の字を書き回数を数えているのです。

『読書百篇意自ずから通ず』(文書の通じない書物も、百篇も繰り返して熟読すれば自然と意味が分かってくるということ)という言葉がありますが、私には「大学」を百篇くらい読んだのでは意味が全く理解できませんでした。そこで、致知出版社から出版された大学を吟味する『己を修め、人を修める』を購入し、平成24年に9回、その後、毎年一回読み、今まで11回読んでいます。私は、完読した日付けを必ず記入するようにしています。私は何度も同じ本を読みますから、こうしておくで、そろそろまた読まなくてはならないことが分かるからです。

『大学』に三綱領というものがあり「大学の道は明德を明らかにするに在り。民に親しむに在り、至善の止まるに在り」とあります。一つ目は「明德を明らかにしなければならぬ。徳を世に広げないといけぬ」。二つ目に「国民同士仲良くしなさい」。三つ目に「善行に止まらなくてはならぬ」ということだそうです。

大学にある「明德」を大切にしようとして数年前に「明」「徳」の文字を入れて社歌をつくりました。4月22日(水)開催のタイピック祭(グラントワ)で、是非一度、弊社の社歌をお聞き頂きたいと思えます。

代表取締役社長 岡崎純二



新入社員紹介 印刷事業部



このたび入社いたしました^{くだま}久玉大介です。5月20日生まれの38歳です。

毎日はあっという間に過ぎていきます。日々を大切に過ごし、一日でも早く先輩社員の皆様に肩を並べることが出来ますよう、努力したいと思えます。

毎朝の活力朝礼に社員当たり前10項目の唱和をするのですが、その中に、「素直に「はい」と返事するのが当たり前」というものがあります。素直な気持ちで先輩方の助言に耳を傾け、自分を成長させたいと思っております。

どうぞご指導宜しくお願ひします。



タイピック社内木鶏 (月刊「致知」を読んでの感想)

「成功への光へと歩み続けて」 O・Y

奥田さんの修行時代の話を読んで、随分厳しい人と仕事をされているなあと思えました。厳しい毎日でも、「この人についていこう」「この人を嫌いにならないように」と考えられた奥田さんは、凄い人だと思います。奥田さんのように、その人を悪くするのはなく、良いところを見られるようになれば、相手も自分も嫌な思いをせずに済むと改めて気づかされました。

笠原さんも奥田さんも、「何もないよりは、絶賛する人、否定的な人、賛否両方あっていい」という考えをされていて、私もその方が思い切った事や、自分が本当にやりたいと思えることが出来て、より強い共感を持つ仲間にも出会えるのかも知れないと思えました。

私は、今まで、笠原さんや奥田さんのような八方塞がりの事態は経験していませんが、お二人のようにそれでも前向きに取り組めたら良いと思えました。



兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと



『圧縮付加法』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。

今回で10回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。前は、「ツキを維持するためには」という考え方をご紹介しました。ツキや運というのは、自分自身の行動と習慣によって生まれます。ツキを維持するためには人としての正しい心がけや行動や習慣によってもたらされるのです。さて今回は、「圧縮付加法」ということをお伝えしたいと思います。これは、船井総研にある即時業績向上法のひとつです。特に小売店などの業績アップに特に使えるノウハウです。「圧縮付加」は「圧縮」と「付加」に分かれ、まずは、「圧縮」ということで、その店舗の売り場を7:3に仕切り、その間に“ついたて”などで壁をつくります。そして3割の側の商品を、7割の売り場に「圧縮」して陳列します。今までの品揃えを、グッと売り場面積を狭めて陳列するのです。こうすると、今までの広い売り場では見えにくかった商品まで目に入るようになり、業績が上がりやすいのです。その中で、売れ筋商品なども見えてきます。続いて「付加」です。「圧縮」したことで空いた残り3割の売り場に、売れ筋商品を「付加」して陳列するのです。これで即時業績向上が高い確率で見込めるのです。必ずしも店舗でなくても、Web サイトやチラシでの商品 PR などにも応用できます。ひとりひとりの仕事の成果を高めるときにも、今まで行っていた仕事を7割の時間に押し込んでみるのです。すると、空いた3割の時間でさらに仕事を付加することができ、成果が上がります。みなさんの仕事の中で、「圧縮」してその後「付加」することができないか、考えてみてはいかがでしょうか。

SAからのお勧め情報



タイプック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。

今月は、OA事業部システム課の村上がお届けします。

年度末から新年度にかけて、色々あり何をしているのか分からない日々が続いています。忙しさを理由に100日実践で目標を立てている「1日30分は本を読む」という目標が出来ていません。言い訳になりますね。

今回、皆様に何かお役立ち情報と考えてみましたが、昨年から色々な事で考える機会があった時に購入した「子どもたちが身を乗り出していく道徳の話」をご紹介いたします。

この本は教師歴32年、問題を抱えた子どもたちを次々と立ち直らせてきた小学校教諭の平光雄氏の著書です。仕事やスポーツを通じて子ども達を見たり、接している中で、考えること等があり手にしてみました。皆様は次の言葉をどのように説明しますでしょうか。

「自信、配慮、継続」内容は、自信、配慮、継続等の言葉の解説が子どもに説明しやすいような内容が書いてあります。

この本を読んで、色々と考えさせられる部分もあったり、仕事に通じるものを感じました。最近、道徳教育が重要視されてきています。再度、大人が道徳心を考え、わが子や地域の子どもたちに教えていく事が大切だと感じました。

本を読む人にとって感じる事は様々ですが、機会があれば是非、手にして読んでいただきたいお勧めの一冊です。



ゆっくりやさしいパソコン教室 生徒さんの声

益田教室 50代 K・M

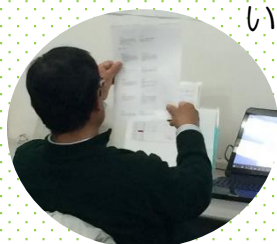
私がタイピックのパソコン教室に入ったきっかけは、教室に通っている友人が、「楽しいよ～」と勧めてくれたことです。

以前から独学ではやっていましたが、これをきっかけにきちんと習い直そうと思いました。入会してみると、雰囲気がとても良くて、楽しく勉強できることに安心しました。操作方法でも新しい気づきがいっぱいあり、力がついていく充実感を感じます。まだ知りたいことがあるので欲張りだと思います。



浜田市在住 60歳代男性

自営業で不規則な仕事なので、なかなか決まった時間に予約出来ませんが、電話一本で対処していただけるので助かります。ワード、エクセルも大切ですが、最近ではタブレットの使い方も指導して頂き、音楽好きな私には世界が広がり今では重要な部分をしています。いつも懇切丁寧に教えて頂き、先生には感謝しております。本当に助かります。これからもマイペースでパソコンの世界を広げていきたいと思っています。



萩教室 ペンネーム・萩のみかんさん

楽しいパソコン教室に出会って、丁度一年を迎えました。20年前にワープロを壊して(´_`)/今、パソコンがこんなに楽しいなんて…♡

スーパーの衣料部門でパート勤務の私は、今まで手書きや既定のPOPばかりでした。今はインターネットから季節の画像を挿入したりして、お客様に親切な案内を取り組んでいます。出張報告書も楽々?? 相棒のようなパソコンです。教室のお友達も出来て、笑い笑顔のお茶の時間♪初めての新年会も凄く楽しかったですよ!



廿日市教室 飴本裕子さん

『同じ事を100回聞いても笑顔でお答えします』と言うフレーズがいつも目にとまり、本当に何回聞いても笑顔で答えてくれるの? 疑いながらも通うなら今しかない! と思い教室に通い始めました。私の心配は見事に外れました。先生方はとってもフレンドリーで、何回聞いても笑顔で答えてくれます。何より気に入っているのは、教室の和やかな雰囲気です。年齢関係なく自分のペースに合わせて学べます。今年より来年! 今よりきっとパソコンが上達している私が楽しみです。



宇治教室 坂口紀志子さん

退職して10年余り、毎日が怠惰の日々の中、当教室のチラシが目に入り、以前からパソコンに興味がありましたので、受講を決意しました。50年振りに教科書を開き、何もかも新鮮で驚きと同時に脳の退化に気づき、恥ずかしさも忘れ、マウスの動かし方から教わりました。

爽やかな雰囲気の教室で1年8ヶ月、先生やクラスメートにお会いできる楽しみを糧に、くじけず頑張ったお蔭で、今ではエクセルⅢに挑戦中です。(スローですが、気にしません) 将来は、オリジナルのエンディングノート作成が夢です。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします